

ZEH普及目標及び目標公表資料

我が国では「エネルギー基本計画」(2014年4月閣議決定)において、「住宅については、2020年度までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味(ネット)でゼロとなる住宅(以下、「ZEH」という)の実現を目指す」とする政策目標を設定しています。

経済産業省資源エネルギー庁はこの目標の達成にむけたZEHロードマップの検討をおこない、そのとりまとめを2015年12月に公表しました。

これらをうけ、株式会社オーシマホームは、上記政策目標とそのZEHロードマップに基づき、グループ会社の株式会社大島電気工事と協力し、高断熱・高気密、高性能設備・制御システム等を組み合わせ、将来を見据えた『ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス』づくりの実現に努めます。

弊社の2020年度までのZEH普及目標

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
年度	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度目標	平成31年度目標	平成32年度目標
	0%	0%	60%	70%	80%

【1】 ZEHの周知・普及に向けた具体策

- ・ ホームページやパンフレットを作成し、弊社のZEHへの取り組みを掲載し普及します。
- ・ 完成見学会・その他イベントなどでZEHのメリットをお客様にご提案します。

【2】 ZEHのコストダウンに向けた具体策

- ・ ZEH仕様を標準化し、協力会社とともにコストダウンを図ります。
- ・ 地域性・敷地条件等をもとに間取りや方位、開口部の配置を検討し、出来る限り住宅設備に頼ることの無いよう設計します。

【3】 その他取り組みなど

- ・ ZEHや省エネに関する講習会等に積極参加し、社員のスキルアップを図ります。

株式会社 オーシマホーム